



学校教育目標
「やさしく かしく たくましく」
自ら考え、生き生きと活動する
心豊かな子どもの育成

「今の自分が未来の自分を創る」 目標 × 努力 × 継続 = 夢

「こどものやる気に火をつける」 参観日全体会より

① ということで、昨年も話しましたが
**「子どもが伸びるためには
どうすればいいのでしょうか？」**
一番大切にしていることは

**子どもの
「やる気」に火をつける**

② では、子どもがやる気になる時って
どんな時？

- 楽しい、おもしろい⇔つま
- できる、わかるようになって
- ほめられる、認められる⇔
- 夢や目標がある、こうなりたい⇔なんとなく
- 必要感・意義を感じる（これは大切）⇔どうでもいい
- 他の人と競う、反骨心（勝ちたい、くやしい）
- 誰か（友達、家族、先生）と一緒にする
- やらなくちゃいけない、強制力（宿題、明日提出）

**そういう状況を
作り出していくことが、
ヒントになるかも**

③ ただ、子どもがやる気になっても・・・ **努力が花開くには
時間がかかる**

**ここを乗り越えて
いかないといけない**

↑ 成果

少しくらい
がんばっても・・・

なかなか
成果は表れない

力をためこんで
やっと花開くときが

努力の量（時間）→

<努力の量（時間）と成果のイメージグラフ>

④ 子ども達によく言っていること

目標 × 努力 × 継続 = 夢

がんばって成し遂げたいという経験

↓

自信・プライド

↓

次の意欲

⑤ では、継続するためにはどうすれば・・・
以前聞いて心に残った言葉

ずっと先の目標（ゴール）だけを見るんじゃない。

**「今日すべきことを決めて、
それをやりきる」**

そして

**今日一日がんばった自分を
（子どもを）ほめてあげる**

⑥ 最後

**「今の自分が 未来の自分を創る」
今日の一日を大切にすることが
未来につながる**

**小さいことを重ねることが
とんでもないところへ行く
ただひとつの道だ**

左のスライドは、12月参観日全体会の資料の一部です。

「学校で、子ども達が成長していくために一番大切にしているのは、子ども達自身の“やる気”です。そのやる気をどう引き出していくか。しかし、やる気になって努力を始めてもすぐに成果は表れません。努力が花開くには時間がかかります。肝心なのは、その努力をコツコツと続けていくことです。」

というような話をしました。

野球で活躍したイチローさんは、安打の世界記録を達成した試合後のインタビューで次のように語っています。

「小さいことを重ねることが とんでもないところへ行く ただひとつの道だ」
“継続は力なり”です。

<お飾り作り>



12/11に PTA 行事でお飾り作りをしました。年々腕前も上達しているような・・・毎年の恒例となっており師走が来たなと実感します。

<エコキャップ贈呈式>



集めたペットボトルキャップの贈呈式が12/12にありました。これがポリオワクチンになり、世界の子ども達に届けられます。

1月の行事予定

10日(火)	始業式 短縮3校時 11:40下校	24日(火)	給食週間 ～30日(月)
11日(水)	給食開始 算数チャレンジ ～18日(水)	25日(水)	市教育センター職員研修 短縮5校時 14:30下校 校長漢字テスト
12日(木)	PTA 評議員会 19:00	26日(木)	百人一首大会 給食集会
16日(月)	姿勢チャレンジ ～23日(月)	27日(金)	スキー教室予備日 ※給食無し 20日に予定通りスキー教室が行われていれば弁当持参
17日(火)	5・6年久世中出前授業	28日(土)	土曜授業日 11:50親子下校
20日(金)	学級費口座振替(学期・各月) スキー教室	31日(火)	給食費口座振替

※給食無し スキー教室延期の場合は、弁当持参

余野小学校ホームページをご覧ください

※月に数回、「新着情報」を更新しています

インターネットで「真庭市立余野小学校ホームページ」を検索

または、URL から <https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/80/>